

# 保健だより 2月

小山南高校 保健室

## ◎学校保健委員会が開催されました◎

2月18日(火)、学校医の川村先生、PTA会長、教職員が参加し、学校保健委員会が開催されました。学校保健委員会とは、学校と家庭、地域社会が連携し、学校における様々な生徒の健康に関する問題について研究協議をし、生徒の健康を推進する組織です。

今回はその一部ですが、内容を紹介させていただきます。

### ●定期健康診断結果

☆歯科検診結果について

う歯のある者(未処置歯)の割合

年齢	本校	全国	栃木県
15	44.5	12.3	14.0
16	50.6	14.0	15.9
17	58.1	15.5	18.4

歯科検診受診率

	該当者	受診者	受診率(%)
1年	84	6	7.1%
2年	90	5	5.6%
3年	84	4	4.8%
全体	258	15	5.8%

本校は全国、県と比較し、う歯のある生徒の割合が高くなっています。歯の健康は全身の健康にも関わっています。治療が必要な生徒へは、治療勧告書を配布していますが治療率が低い状況です。未受診者の生徒は新学期までに治療を済ませるようにしましょう！

### ●虫歯になると

★副鼻腔炎や骨髄炎になることがある

→虫歯が進むと鼻や、顎骨までに細菌が侵入してしまうため。

★脳梗塞や心筋梗塞などの生命にかかわる病気を引き起こすことも

→細菌が口腔内から血液中に侵入し、血管内に入り込むことで動脈が硬くなり、血管内に血液が詰まりやすくなるため。

★強烈な口臭となる



→虫歯を放っておくと歯に空洞ができ、そこに食べかすが溜まり腐敗してしまうため。



## ●日本スポーツ振興センター利用状況について



	発生件数(発生率) 請求件数	平均給付額
令和6年度	24件(5.5%) 53件	26,393
令和5年度	39件(9.2%) 101件	23,458

※令和6年度は12月分請求までのデータ

令和5年度 発生率 全国平均 6.96%  
平均給付額 11,066円

学校の管理下(授業中、部活動中等)で災害にあってしまった場合、保険に加入しており、条件を満たせば給付金が支給されます。その際は一度保健室までお声かけください。

〈給付金〉

医療費(3割)+1割(見舞金)

※こども医療助成を使用した場合は見舞金のみの支給

## ●情報交換・感想

- ・う歯の割合が全国平均よりも高い。う歯がある場合は、歯磨きだけでなく、歯科への受診が重要。また歯は将来的に全身の健康にも関わってくる。若いうちから大切にする習慣が必要。
- ・間食が多いのではないか？ごみ箱の中のスナック系、甘い系のお菓子が目立つ。
- ・肥満の場合、過剰なダイエットをするのではなく、野菜を意識して摂る、運動をする、間食をしない等、健康的な生活を送ることが大切。
- ・受診率向上のために保護者との連携が必要。



短い時間ではありましたが、生徒の健康について話し合うことができ、充実した委員会となりました。委員会の結果を小山南高校生の健康の保持・増進に活かしていきたいと思えます。また保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご協力いただいているところではありますが、健康診断後の受診、規則正しい生活の指導等、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。